# パブリックコメント 意見書

①案件名	旭町・明神町地区周辺まちづくり構想<改定版>(素案)について
②住所	
③氏名	
④勤務先名 (学校名)	※市内在勤・在学の方のみ記入
⑤勤務先所在地 (学校所在地)	※市内在勤・在学の方のみ記入
⑥ご意見と その理由	

# ■ 提出先

【直接(持参)の場合】 市役所5階 拠点整備部 市街地整備課

※土日・年末年始(12/29~1/3)を除く、午前8時30分から午後5時まで

【郵送の場合】 〒192-8501 八王子市元本郷町三丁目24番1号 八王子市役所 市街地整備課

【FAXの場合】 042-627-5931

【Eメールの場合】 b501100@city.hachioji.tokyo.jp

# 旭町・明神町地区周辺まちづくり構想<改定版>(素案) ご意見を募集します

## ■ 趣旨等

本市では、平成23年(2011年)2月に旭町・明神町地区周辺(約12ha)におけるまちづくりのコンセプトや方針等を示すものとして「旭町・明神町地区周辺まちづくり構想」(以下、「前構想」とする。)を策定し、まちづくりを進めてきました。

令和4年度(2022年度)に東京都立多摩産業交流センター(以下、「産業交流センター」とする。)が開業を予定していることから、様々な出会いや交流・連携を促す「イノベーション創出まちづくり」への取組がより一層期待されています。

本地区における住民、事業者や行政との協創のまちづくりを更に推進していくため、まちづくり構想を改定します。(以下、改定版を「本構想」とする。)

この度、本構想の素案がまとまりましたので、ご意見を募集します。

## ■ 意見の提出について

## <提出できる方>

市内在住・在勤・在学の方、市内に事務所等を有する個人・法人・その他団体

# <提出期間>

令和3年(2021年)12月1日(水) から 令和4年(2022年)1月4日(火) まで <必着>---・-

# <記入事項>

案件名(「旭町・明神町地区周辺まちづくり構想<改定版> (素案) について」と明記してください)、ご意見とその理由、住所、氏名、市内在勤/在学の方は勤務先・学校名と所在地

※ 様式は自由です。本冊子又は市のホームページに掲載の様式もご利用いただけます。

https://www.city.hachioji.tokyo.jp/shisei/001/006/001/002/p029950.html



#### <提出方法>

直接(持参)、郵送、FAX、Eメール にてご提出ください。

※ 提出先は、4ページに記載しています。

# ■ 提案の閲覧場所

市役所 5 階 拠点整備部 市街地整備課、市役所 1 階 市政資料室、各事務所・市民センター・図書館、保健所、市のホームページ

# ■ 素案説明会の実施(説明内容は全ての回で同じです)

① 12月11日(土) 午前9時30分~午前11時30分

会場:学園都市センター 12 階イベントホール

② 12月15日(水) 午後6時30分~午後8時30分

会場:生涯学習センター(クリエイトホール) 5階 ホール

#### ■ 結果の公表

ご意見は、市の考え方とあわせて、後日公表します。なお、個別の回答は行いません。

#### ■ 問い合わせ先

八王子市 拠点整備部 市街地整備課 電話:042-620-7393 FAX:042-627-5931

# まちづくりの目標と将来像

#### 01 まちづくりの目標

① コンセプト・・・新たな価値を創出する 賑わい・憩い・交流のまちづくり

・・・ひと・モノ・コトの出会いが活発化する 賑わいのまちづくり

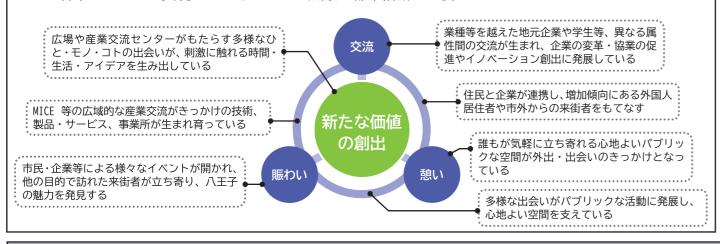
憩い ・・・誰もが心地よさを感じる憩いのまちづくり

交流 ・・・新たな価値を生み出すチャレンジを誘発する 交流のまちづくり

## 02 将来像

※将来イメージが実現したときのまちの風景・都市活動の一例

駅まちゾーン



# 対象区域

- ◆対象区域は、前構想から変更はありません。
- ◆対象区域のうち、産業交流センターの整備や市街地 再開発事業を予定している地区を旭町・明神町地区 としています。

■ ■ ■ ■ まちづくり構想対象区域(約 12ha) 旭町・明神町地区(約2.7ha)



# 実現化の方針(本構想の実現化に向けた基本的な考え方・取組方針)

- ◆地域資源の有効活用 … 市民・大学 (学生)・企業等と連携して取り組むとともに、その仕組み化を目指しま す。
- ◆イノベーション創出まちづくりの推進 … 構想実現に向け、新たな考え方や方法での取組が重要となるイノベ ーション創出まちづくりについては、アクションプランを作成し、実験的な取組も含め、重点的に取り組みま
- ◆成果の向上と持続 · ・・土地利用・都市基盤整備の実効性を高めるとともに、住民意向を踏まえた実現策とする ため、地区計画等の都市計画制度を有効活用します。

# まちづくりの方針

# 01 土地利用の方針

#### 【基本的方針】

## ・JR 八王子駅及び京王八王子駅間に位置するまちの玄関 口として、イノベーションを誘発する多様なひと・モ ノ・コトとの出会いや交流を促進する都市機能を備え た複合市街地形成を図る。

- 公共施設用地等を、敷地の状況に応じて土地の高度利用 を図ることで、駅と周辺街区が一体となった八王子の 「顔」となる質の高い都市空間の形成を図る。
- 場所や通りごとの特性に配慮しつつ、魅力あるまちなみ の形成を図ることで、地区内外へ好影響・好循環をもた らす。

#### 【取組】

- 旭町・明神町地区市街地再開発事業の大規模な土地利用 転換により、土地の共同化や都市機能を更新する。
- 旭町・明神町地区市街地再開発事業の周辺では、低層部 は商業・業務系用途を基本とし、中・上層部には住宅等 を誘導することでまちなみ更新を促進する。
- 建物の更新にあわせて、場所や通りごとの特性に応じた 空間づくりを促し、ゆとりある快適で歩きたくなる市 街地環境の形成を図る。
- 中心市街地の活性化に寄与する商業・業務機能や産業交 流センターの立地を踏まえた宿泊機能等を誘導する。
- 産業交流センターや都市型広場の効果を高め、イノベー ション創出まちづくりを推進するため、これらと連携 する産業等支援機能や出会い・交流の場を導入する。
- 医療・福祉、教育・子育て、商業・業務機能等と一体と なった多様なライフスタイルやライフステージにあわ せた質の高い都市居住を推進する。
- 低炭素まちづくりの推進に寄与するため、再開発事業に 合わせた地域冷暖房施設の再整備及び供給区域の拡大 をはじめとし、環境負荷低減を推進する。



を利用して作成したものである。(承認番号)2都市基交著第99号」

#### 【基本的方針】

駅まち融合ゾーン

駅まちゾーンの変化をきっかけとして既存環境と融合 した市街地を形成する。

#### 【取組】

【基本的方針】

- 産業交流センターや再開発事業等による交流人口の変 化をとらえた、商業・業務機能等の生活利便機能を誘 導する。
- 建物の更新に合わせた快適な居住環境を形成する。

# 02 都市基盤整備の方針

## 賑わい・憩い・交流のまちを支える 都市空間の形成

#### 【基本的方針】

賑わい・憩い・交流のまちを支え、価値を高めるとともに、イ ノベーション創出につながる多様な都市活動が展開される 魅力ある都市空間を創出するため、都市型広場整備、東放射 線アイロード改良やマルベリーブリッジ延伸に取り組む。

# 【取組】

- ・産業交流センターと連携し、様々な分野で地域資源を活用 したイベント・チャレンジを促進するため、多様なアクティ ビティを促すソフトも備えた都市型広場を整備する。
- 旭町・明神町地区市街地再開発事業にあわせ、変則交差点の 改善や歩行空間の拡充に取り組むとともに、都市型広場や 沿道の施設と一体となった心地よい空間を創出するため、 まちのシンボルとして東放射線アイロードを改良する。
- ・産業交流センターや地区内外との歩行者ネットワークの強 化と魅力ある都市空間の形成を図るため、マルベリーブリ ッジを延伸する。

# 幹線道路等の整備

・産業交流センターや再開発事業等の大規模開発にあわせ て、地区内外のアクセスや防災性の向上のため、幹線道路等 (れんが通り・市道 134 号線・市道 143 号線) を改良する。

#### 【取組】

- ・防災性の向上や良好な都市景観形成を図るため、幹線道路 等の無電柱化を推進する。
- ・大規模開発や建物の更新等にあわせて歩道状空地を確保 し、安全・快適な歩行環境を整備する。

# 産業交流センタ この地図は、東京都知事の承認を受けて、東京都縮 尺 2,500 分の 1 地形図を利用して作成したものであ る。(承認番号) 2 都市基交著第99号

#### 【基本的方針】

## 歩行環境の整備

・JR 八王子駅や京王八王子駅へつながる道路の空 間拡充や魅力向上を図ることで、来街者のアクテ ィビティを活性化させるとともに、土地利用転換 や建物更新にあわせて安全・安心な歩行環境を整 備する。

#### 【取組】

- ・駅まちゾーンでは、周辺の道路と調和した景観舗 装等、心地よく歩きたくなる空間づくりを推進す る。
- ・駅まち融合ゾーンでは、建物更新にあわせ、心 地よく歩きたくなる空間づくりを推進する。

-2-